

令和4年度 シラバス

教科	科目名	対象学科・系列	学年	単位数	必・選	備考
福祉	生活と福祉Ⅰ	総合・福祉系列	1	2	系列必修	学校設定科目
授業概要	「高齢者福祉」を中心とし、「福祉に関する一般教養」の観点から、生涯にわたる健康と生活の管理及びそれを支える社会保障・福祉制度について学ぶ。					
学習の到達目標	社会福祉に関わる産業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、高齢者の自立生活支援と福祉の充実を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。					
課題・提出物等	(1)定期的に配布する復習プリントに取り組み、提出する。 (2)提示された課題について、調べたことや考えたことをレポートにまとめ、提出する。 (3)学期中の指示された時期に、ノートを提出する。					
評価方法	授業態度・発問評価・定期考査・ワークシート・提出物等から総合的に評価する。					
観点別評価	知識・技術		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
比重・点数	1	(34点)	1	(33点)	1	(33点)
教科書・教材	『生活と福祉』(7実教 家庭2)、『生活と福祉 学習ノート』(実教出版) 教員作成資料(スライド、図書資料、ワークシート等)					
関連科目	『生活と福祉Ⅱ』(1年次/2単位)					
授業計画						
学期	月	時数	学習内容	学習のねらい・目標		
1 学期	4	16	1章 人の一生と生活・健康 1節 健康の概念	・WHO憲章の健康の定義について理解する。 ・基本的人権や生存権について理解させるとともに、その権利を保障する取り組みについて考察する。		
	5		2節 ライフステージと健康	・QOLを高める方法として、国際生活機能分類(ICF)の特徴を理解する。 ・病気の予防について、その概念と分類について理解する。		
2 学期	6	22	2章 高齢化の現状と高齢者の特徴 1節 高齢化の現状	・日本の高齢者福祉が、国際的にみてどのような特徴をもっているのかを理解する。		
	9		2節 高齢者の心身の特徴と病気	・加齢による心身の変化と特徴を具体的に理解する。		
	10		3節 高齢者の生活課題と施策	・高齢者の病気の特徴や事故の特徴について理解する。 ・高齢者人口の増大や高齢期の長期化に伴う生活課		
3 学期	11	14	3章 高齢者の自立生活支援 1節 自立生活支援の基本となる考え方	・ノーマライゼーションやユニバーサルデザインなど社会福祉の基本的な考え方を理解する。		
	12		2節 高齢者介護	・疾患や障害のある高齢者の介護を理解する。 ・高齢者の自立生活を支える地域の役割について理解する。		
3 学期	1	18	4章 高齢者支援の法律と制度 1節 社会保障制度と高齢者福祉のあゆみ	・高齢社会における社会保障や福祉制度を理解する。 ・高齢者福祉のあゆみを理解し、特に老人福祉法や介護保険法の目的や理念、具体的な施策について考察する。		
	2		2節 介護保険制度	・介護保険制度のしくみについて理解する。		
	3		3節 高齢者支援と地域包括ケアシステム	・高齢者のさまざまな制度について理解し、その課題		
学習時間合計	70					